

## スズメバチの巣の駆除はお早めに

毎年7～9月頃に大きくなったスズメバチの巣が発見されます。大きくなった巣の駆除を専門業者に依頼すると費用が掛かります。大きくなる前に巣を発見できれば、比較的安全に駆除が行えます。身近な場所を点検し、早期駆除を心掛けましょう。巣を作りやすい場所は、軒下、樹木、垣根や植え込みの中、床下、戸袋の中などです。スズメバチの巣を発見したら、急に近付かない、揺らさない、近くで騒がないように注意しましょう。

なお、本市ではスズメバチの巣の駆除は行っていません。専門業者にご相談ください。

☎生活衛生課 ☎ (626)1108



■各消防署会場  
 ▼期日・会場 6月12日、9月11日 東消防署（中今泉5丁目）。7月10日 西消防署（鶴田2丁目）。8月14日 南消防署（宮の内1丁目）。

いざという時に備えて  
 応急手当講習会



安全

住まい・環境・安全・交通

▼時間 午前9時～正午。  
 ▼内容 心肺蘇生法、AED（自動体外式除細動器）使用法などの普通救命講習。再講習可。テキストは市HPで確認可。  
 ▼定員 各先着30人。  
 ▼申込 開催日3カ月前から、電話で、各会場へ。  
 ☎東消防署 ☎ (663)0119、西消防署 ☎ (647)0119、南消防署 ☎ (653)0119  
 ■森林公園・自然休養村管理センター（福岡町）会場  
 ▼日時 6月26日（日）午前9時30分～午後0時30分。午前9時から受け付け。  
 ▼内容 消防署の指導による、AED使用法、山での

応急手当、心肺蘇生法、応急手当の方法などの講習会。講習会終了後、普通救命講習修了書を交付。  
 ▼対象 高校生以上の人。  
 ▼定員 先着30人。  
 ▼申込 6月3～13日に、直接または電話で、自然休養村管理センター ☎ (652)3450へ。

## 住宅地などでの農薬の飛散防止

住宅地などに近接する土地などの管理に当たっては、農薬の飛散による周辺住民などへの影響が生じないように、できるだけ農薬を使用しないよう心掛けましょう。やむを得ず農薬を散布する場合は、定められた用法・用量を厳守し、飛散防止策を講じるなど、十分な配慮をしましょう。また、事前に周囲に住んでいる人などへ、農薬を散布する目的や日時などを周知するなどの対応を行いましょ。☎住宅地での農薬散布環境保全課 ☎ (632)2420、農業に関する農薬散布農林生産流通課 ☎ (632)2466

## 交通ルールを守り交通事故をなくしましょう

■6月は暴走族など根絶推進強化月間です。暴走族による暴走行為など、悪質で危険性・迷惑性の高い交通違反は、重大な事故につながる恐れがあります。家庭・地域・学校・職場で連携し、暴走族を根絶するため、次のことを徹底しましょう。  
 ▼暴走族には加入しない、させない。  
 ▼暴走族をやめる、やめさせる。  
 ▼暴走行為をしない、許さない。  
 ▼暴走族を見に行かない、行かせない。  
 ■踏切事故防止に努めましょう 踏切事故は多数の死傷者が出るなど、甚大な被害をもたらします。次のことを守り、踏切事故を防止しましょう。  
 ▼踏切前で一時停止し、自分の目と耳で安全確認をする。  
 ▼警報機が鳴り始めたら踏切内に入らない。  
 ▼踏切の向こう側に車が詰まっているときは、警報機が鳴っていなくても踏切内に進入しない。

▼遮断機のない踏切では、踏切内に入らないよう停止位置に注意する。

■踏切内でトラブルに遭ったら もし踏切内に閉じ込められたら、そのまま車をゆっくり進めてください。

遮断棒は折れずに斜め上に上がり、脱出できます。

また、もし踏切内で車が動かなくなったら、次のように対処しましょう。

▼踏切に非常ボタンが設置してある場合は、速やかにボタンを押し、踏切がふさがれていることを駅や列車に知らせる。

▼非常ボタンが設置されていない場合でも、自動車に備え付けの発炎筒を使って踏切がふさがれていることを知らせる。

▼非常ボタンや発炎筒を使用した後でも安心せず、踏切内から出て、安全な場所で待避する。

▼踏切内に閉じ込められた人や車を見つけたときは、周囲の人が非常ボタンを押し。

☎生活安心課 ☎ (632)2264

◎害虫無料相談会 ▼日時 6月15日（水）午前10時～午後4時 ▼会場 県庁（塙田1丁目） ▼内容 衛生害虫やネズミに関する専門家による無料相談会の開催やスズメバチの巣などの展示。☎生活衛生課 ☎ (626)1108、衛生害虫防除等相談室（県ペストコントロール協会） ☎ (625)0606

本文中に記載がないものは、原則として、対象となる場合でも、費用は無料、申込不要。  
 [区] 地区市民センター、[出] 出張所、[進] 生涯学習センター、[参] うつのみや表参道スクエア、[HP] ホームページ、[E] Eメールアドレス、[活] 市民活動センター

## 危険物 決める無事故の ストライク 6月5、11日 は危険物安全週間です

ガソリン・灯油類をはじめとする危険物は、事業所などに幅広く利用され、私たちの生活にも深く浸透しているため、安全確保が重要です。この機会に身の回りの危険物などを点検してみましよう。

■危険物施設での消防訓練  
▽日時 6月9日(木)午後2時～  
▽会場 小野測器(西川田南2丁目)。

## 6月は環境月間 6月5日は環境の日



環境に優しいまちをつくるためには、「ひと・もの・まち」を大切に  
する「もったいない運動」を広げていくことが大切です。一人ひとりの「もったいない」は、小さなことでもそれを積み重ねていくことで大きな力になります。

■暮らしに「もったいない」を取り入れよう  
▽物を無駄使いしたり、食べ物を作り過ぎて捨てたりするのは「もったいない」。ティッシュなどを使い過ぎず、食べ物は食べ切れるだけ作りましょう。

▽食事会などで食べ残すのは「もったいない」。食べ切れる分を注文する、最初の30分間は料理を味わい、お開き前の10分間は食べ切りを呼び掛けるなどの「食べ切りミッション」を始めましょう。

▽買い物のレジ袋がたまるのは「もったいない」。マイバックを持参しましょう。

▽資源物を燃やしてしまうのは「もったいない」。ごみをきちんと分別しましょう。

▽部屋の冷やし過ぎ・暖め過ぎは「もったいない」。冷房は28度、暖房は20度を目安にしましょう。

▽身の回りの自然を感じないのは「もったいない」。家族で近所の山や川などの自然に触れ合いましょう。

☎環境政策課 ☎ (632)2404

## 消防団員が日ごろの 訓練成果を披露 消防操法大会

■日時 6月11日(土)午前7時30分。雨天場合は6月12日(日)。

■会場 屋板運動場(屋板町)。  
■部門・出場分団



▽内容 危険物施設からの火災を想定した消防訓練。  
▽その他 当日は消防隊が訓練のためサイレンを鳴らします。  
☎消防局予防課 ☎ (625) 5507

▽ポンプ車の部 第1、11分団、雀宮11部、上河内1部、河内東1部、河内西9部。  
▽小型ポンプの部 平石10部、清原4部、横川5部、瑞穂野4部、富屋4部、国

## 環境

### 身近な緑を守り育てる 緑地保全活動 ボランティア募集

■活動拠点・定例活動日・時間帯

▽長岡樹林地(長岡町) Ⅱ  
毎月第2・4日曜日と第1  
、3木曜日、午前9時～正  
午。

▽鶴田沼緑地(鶴田町) Ⅱ  
毎月第1・3日曜日、午前  
9時～正午。

▽戸祭山緑地(戸祭町) Ⅱ  
毎月第1・3・5土曜日、午  
前9時～正午。

▽海道小北樹林地(海道町) Ⅱ  
毎月第2・4土曜日、午  
前9時～正午。

■その他 申し込み方法など、詳しくは、グリーント  
ラストうつつのみや事務局  
(緑のまちづくり課内) ☎  
(632) 2559へお問い合わせ  
してください。

## スポーツGOMI拾い大会 in西鬼怒川

▽日時 7月3日(日)午前10時～11時30分。小雨決行。午前9時30分から受け付け。

▽会場 鬼怒グリーンパーク白沢西側に広がる河内桜  
づつみ北側付近(白沢町)。  
▽内容 ゴミの質と量をポ  
イントで競い合うチーム対  
抗の河川清掃活動。

上位入賞チームには入賞  
賞品、参加者全員に参加賞  
あり。

▽対象 市内在住か通勤通  
学している3～5人のグル  
ープ。小学生以下の場合、  
保護者同伴。

▽定員 先着100人。  
▽申込 6月3～24日に、  
直接または電話・ファクス・  
Eメール(グループ名、参  
加人数、代表者の住所・氏  
名・ふりがな・年齢・電話  
番号を明記)で、河川課 ☎

(632) 2689、FAX(639) 06  
14、✉ul609@city.utsun  
omiya.tochigi.jpへ。

▽その他 集合場所など、  
詳しくは、河川課 ☎(632) 2  
689へお問い合わせせくだ  
さい。

◎不法電波はいけません 6月1～10日は電波利用環境保護周知啓発強化期間 期間中は、電波を正しく利用するための周知・啓発活動や、不法無線局の取締りを強化します。電波は暮らしの中で欠かせない大切なものです。電波のルールはみんなですりましょう。■電波に関する問い合わせ(総務省関東総合通信局)▽不法無線局による混信・妨害 ☎03(6238)1939▽テレビ・ラジオの受信障害 ☎03(6238)1945▽地上デジタルテレビ放送の受信相談 ☎03(6238)1944。☎情報政策課 ☎(632)2095

ホテルと夜の生き物観察会  
文化の森自然観察会

- ▽日時 6月11日(土)午後7時～9時。雨天中止。
- ▽会場 うつのみや文化の森(長岡町)。
- ▽内容 うつのみや文化の森周辺でホテルと夜の生き物を観察。
- ▽定員 先着30人。
- ▽費用 1人50円(保険料)。
- ▽申込 6月3日午前10時から、電話で、宇都宮美術館(643)0100へ。

ほたるの里梵天の湯で  
ほたる観察会

- ▽日時 6月18～26日、午後8時～9時。雨天中止の場合あり。
- ▽集合場所 梵天の湯(今里町)玄関前。
- ▽その他 温泉の利用は事前に済ませ、歩きやすい靴でご参加ください。
- ▽梵天の湯(674)8963

事業所版環境ISO  
ECCOうつのみや21

宇都宮商工会議所と市で

は、ISO14001の趣旨を生かしつつ、手間や時間が掛からず、中小企業にも取り組みやすい環境マネジメントシステムの認定制度「事業所版環境ISO(ECCOうつのみや21)」を実施しています。

■特徴  
なお、取り組みが認められた事業所には、認定証を交付します。

▽国際規格であるISO14001を基本に作成し、記入例や様式を例示してあるため、取り組みが容易でわずかな負担で認定が可能です。

▽有資格者による客観的な審査・判定により、信頼性の高い評価・認定を行っています。

■利点

▽市が行う入札参加資格登録の際、環境行動に対する評価として一定点数が付与されます。詳しくは、契約課(632)2179へ。

▽省資源・省エネルギーの取り組みを実践することで、経費削減や生産性の向上につながります。

▽認証取得により、取引先

本文中に記載がないものは、原則として、対象どなたでも、費用無料、申込不要。  
 区 地区市民センター、出 出張所、進 生涯学習センター、参 うつのみや表参道スクエア、HP ホームページ、Eメールアドレス、域 地域自治センター  
 活 市民活動センター

6月の環境学習講座

▽講座名・日時・内容・定員など 下の表の通り。  
 ▽会場 環境学習センター他。  
 ▽対象 ③⑤⑥⑨⑩小学生以上とその保護者④⑦⑧小学4年生以上とその保護者。  
 ▽申込 往復はがきの往信に参加講座名(⑤は午前・午後の希望)・住所・氏名(②～⑩は子どもの学年も)・電話番号を、返信に住所・氏名を書き、①②6月15日まで③～⑩6月30日まで(消印有効)に、〒321-0126 茂原町777-1、環境学習センターへ。はがき1枚につき1組1講座(②⑩は3人または1家族まで)。  
 ▽その他 定員を超えた場合は公開抽選。定員に満たない場合は締切日1週間後の午前9時から電話でも受け付けます。

問 環境学習センター ☎ (655)6030

講座名	日時	内容	定員・材料費
①クリーンパーク茂原でキノコを探そう	7月2日(土)午前9時30分～11時30分	クリーンパーク茂原に生えるキノコを探す	40人
②足尾の光と影を調べるバスツアー(中学・高校生向き)	7月9日(土)午前9時～午後4時	足尾の博物館や遺構などを見学し、歴史的な意味、公害問題を学ぶ(中学生以下は保護者同伴)	40人 500円程度(入館料など)
③手作り顕微鏡でミクの世界を見る(小学校低学年向き)	7月23日(土)午前9時30分～正午	キットを利用して自作の顕微鏡(150倍)を作り、プランクトンなどミクロの世界を観察する	20組 900円程度(材料費)

④手作り顕微鏡でミクの世界を見る(小学校高学年向き)	7月23日(土)午後1時30分～4時	キットを利用して自作の顕微鏡(300倍)を組み立て、試料の調整を学ぶ	20組 1,800円程度(材料費)
⑤クリップモーターを作ろう	7月27日(水)午前10時～正午と午後1時～3時の2回	関東電気保安協会スタッフによる、クリップモーター作りと家庭での節電などを学ぶ講座	各20組
⑥ガス管で万華鏡作り&工場見学(小学校低学年向き)	7月28日(木)午前10時～11時30分	ガス管での万華鏡作りとクリーンパーク茂原の見学	15組
⑦燃料電池の不思議(小学校高学年向き)	7月28日(木)午後1時30分～3時	地球温暖化と燃料電池について学ぶ	15組
⑧親子の布ぞうり作り	7月30日(土)午前9時30分～正午	不用になったバスタオルで草履を作る	20組 1足350円(材料費)
⑨セミの抜け殻調査とオブジェ作り	7月30日(土)午後1時30分～4時	セミの抜け殻を探し、それを使ったオブジェ作りと、分類や生態を学ぶ講座	50人
⑩セミの羽化と夜の虫観察会	7月30日(土)午後7時～9時	神秘的なセミの羽化と夜の虫を観察(中学生以下は保護者同伴)	60人

◎火事などの災害情報は消防出動情報で 消防出動情報は、電話や携帯サイトでお知らせしています。119番は火事や救急などの緊急通報用電話番号です。適正利用にご協力ください。なお、停電時には使えない電話があるので、携帯電話や公衆電話から119番通報をお願いします。災害情報テレホンサービス(自動音声) ☎ (624)2441、携帯サイト http://utsunomiya.mwjp.jp/mobile/?page=119 問 消防局通信指令課 ☎ (625)5599



オーダーカット販売 & 特別区画販売  
篠井ニュータウン分譲中

■現地販売会

▽日時 6月26日(日) 午前10時~午後3時  
▽会場 篠井ニュータウン現地販売センター(下小池町)



▲携帯サイトQRコード

■特別販売区画

金額	番号	道路	面積(m <sup>2</sup> )	備考
280万円	27-4	東・北	223.30	車での出入りが容易な角地
466万円	1-2	南・北	283.82	日当たり良好の85坪
720万円	3-3	西	458.77	二世帯住宅にオススメ

■オーダーカット販売を開始(希望面積m<sup>2</sup>×1万2,000円~/m<sup>2</sup>=土地金額) 希望の面積や予算に合わせて分譲地をカット(分割)して販売します(地区計画など各種条件あり)。

■7月に販売型平屋建て住宅展示場オープン 一定期間展示後、購入可能な建物です。詳しくは、広報うつのみや7月号でお知らせします。

問市土地開発公社 ☎(632)2174、☒ <http://www.shinoi.com>

市では、焼却ごみをさらに減量化・資源化するため、

剪定枝チップを  
ご活用ください

問 宇都宮商工会議所 ☎(637)3131、環境政策課 ☎(632)2409

1台分(約350キログラム)

▽配布量 1日軽トラック

▽費用 300円(材料費)。

▽内容 佐々木美奈さん(獣医師)による犬の飼い方教室。

配布場所に直接取りに来られる人。事業利用不可。

2夏の草花の寄せ植え

3カラーリーフでつくる夏の寄せ植え

4住まいの庭づくりI庭づくりの基礎知識

▽配布期間 9月30日まで。なくなり次第終了。

1ハーブを楽しむハーブの効用と育て方

2費用 1500円(材料費)。

問住宅課 ☎(632)2553

▽搬入・配布場所 南清掃センター(屋板町)。

▽定員 先着40人。

▽会場 市緑の相談所(平出工業団地)。

問 住宅課 ☎(632)2553

配布センターへの搬入にご協力ください。

緑のある生活を  
緑化講習会

犬と参加する  
正しい飼い方教室

なお、他の清掃センターに持ち込まれた剪定枝はチップ化できませんので、南清掃センターへの搬入にご協力ください。

その他 剪定枝の搬入方法など、詳しくは、市庁舎2416へお問い合わせください。

犬と参加する正しい飼い方教室

家庭で発生する剪定枝の一部を南清掃センターでチップ化し無料配布します。チップは、庭などに敷き防草対策としての活用ができません。

抽選日 6月13日(月)。

その他 募集住宅や申し込み資格・方法などについて詳しくは、住宅課や各区分・団に置いてある「入居申込案内」、「市営住宅入居者募集(原則、募集月の前月25日発行。市庁舎からも閲覧可)」をご覧ください。

市営住宅の入居者

また、

持ち物 チップを入れるためのビニール袋やスコップなど。

市営住宅の入居者

持ち物 チップを入れるためのビニール袋やスコップなど。

その他 剪定枝の搬入方法など、詳しくは、市庁舎2416へお問い合わせください。

犬と参加する正しい飼い方教室

市営住宅の入居者